

大宮館だより

Vol.18: 2025年 春号

開館カレンダー
開館日・開館時間は変更
になる可能性があります

通常開館	月-金	8:50 - 20:00
	土	10:00 - 17:00
	*学生証を提示 *料金を徴収(貸出図書は別)	
短縮開館		8:50 - 17:00
閉館		

4月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生のみなさんも、ご進級おめでとうございます。みなさんの学生生活を応援したく、図書館から「大宮館だより」をお届けします。

「日本赤十字看護大学 さいたま看護学部 イチオシ本フェア」が開催されました。

令和7年2月5日～2月26日に
紀伊國屋書店さいたま新都心店で、
「日本赤十字看護大学さいたま看護学部
イチオシ本フェア」が開催されました。

さいたま看護学部の学生有志がおすすめする
書籍38冊を紹介しました。

事前にポップをつくり、当日の飾り付けも
学生さんたちが協力して行いました。

1つひとつ選んだ「イチオシ本」への思いが、
地域のみなさんにも届いていたらうれしいですね。



ブックフェアで展示・販売された「イチオシ本」を、図書館に入ってすぐの雑誌架の上に
展示しています。ぜひ手に取ってみてください。(※裏面でも一部紹介しています！)

TKG(図書館向上グループ)オススメ本

『かがみの孤城』
辻村深月 ポプラ社
913.6/T



中学1年生のころはある時から学校へ行けなくなり、毎日を自室で過ごしていた。その日もまた、いつものように、部屋の中に入ってくる外からの音で世界が自分以外で回っているを感じている中であつた。

突然部屋の鏡が光りだし、ころろはその中へ吸い込まれてしまう。鏡の先にあつたのは、城に似た建物と、ころろと同じような年頃の、6人の子ども、そして、自らを「オオカミさま」と名乗る赤いドレスと狼のお面を身にまとった少女。

そして、その少女は、ころろたち7人は鍵探しのゲームに参加する権利を有する者として選ばれたこと、そして鍵を見つけた者は願いを1つ叶えられると伝えた。

鍵探しのために城を出入りする7人が交流を深めていく中で、なぜこの7人が選ばれたのかという謎に迫っていく。人との繋がりや、自分で1歩を踏み出す勇気を改めて考えさせられる1冊。

■ペンネーム:25人

ブックフェアで展示・販売されたイチオシ本の紹介

現在、図書館外のラウンジ壁面に、ブックフェアの写真やPOPを紹介中です！
図書館内の新刊雑誌棚の上にも、ブックフェアで紹介された本の展示を行っています！！



『どんな時も人生に「YES」と言う』 諸富, 祥彦
(WM/460/M)



『メメンとモリ』
ヨシタケ, シンスケ
(726/Y)



『その扉をたたく音』
瀬尾, まいこ
(913.6/S)



『マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ』
古内, 一絵 (913.6/F/1)



『スピノザの診察室』
夏川, 草介
(913.6/N)



『リカバリー・カバヒコ』
青山, 美智子
(913.6/A)



『月の満ち欠け』
佐藤, 正午
(913.6/S)



『四界物語 (上)』
黒川, 裕子
(913.6/K/1)



『うまいかない日は、甘いケーキをひとつ』
Caho (914.6/C)



『本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む』
かまど みくのしん (019/H)



『きょう、ゴリラをうえたよ』
水野, 太貴
(810/M)



『緋の河』
桜木, 紫乃
(913.6/S)



『汝、星のごとく』
風良, ゆう
(913.6/N)



『幻夏』
太田, 愛
(913.6/O)



『蟻の棲み家』
望月, 諒子
(913.6/M)